

慶蔵院寺報

公孫樹

2019年2月発行

第85号

浄土宗慶蔵院

伊勢市小俣町元町 1211

TEL 0596 (22) 3726



若山墓地での辻説法

西里定一 画

生きていて幸せ、死んでからも幸せ

愛知県から、夜勤明けに車を走らせてきたという男女が訪ねてきた。「おっちゃんにお線香をあげさせてほしい…」と。

「おっちゃんが病院で亡くなった時には会いに行けたんやけど、勤務が重なってお葬式に出ることが出来なかったことがずっと悔やまれて悔やまれて…」

「もう三回忌になってくる。お線香あげたい。おっちゃんどこにおるんやろ…と思ったら、涙がぼろぼろ出て、泣いて泣いてしとった…そしたら、おっちゃんは慶蔵院にいと連絡が入って、今日は飛んできた…」と話す。

本堂に上がった二人は持参した線香に火をつけて、二本ずつお供えし、二人でおっちゃんとの思い出話を続けた。

「私がアパートを世話してもらって、そこに彼が転がり込んできた。おっちゃんお金のないのに、洗濯機もっていきな…とくれた。みかんを箱ごともらったこともある。へんば餅をどんと買ってきてくれたこともあった。会社に持って行って、皆でよばれた。」

「結婚式には出てなと頼んであった。今から病院に行こうと連れ出そうとしたら意識もうろうとしてるのに『はよ、結婚式用の服を出してくれ』というとったなあ。約束を忘れとらへんだんやなあ。」

「自分のことは後回しにして、人のことばかり世話したり、相談に乗ったり、競艇に行くお金もないのに、いつも番号あわしとった。一緒に京都にもいったなあ。」と話は尽きない。

一本の線香の灯が途中で消えていたのに、倒れたので起こしたら突然又火が付いてきた。「この線香がなくなるまでおろ…。おっちゃんもうちょっとおれというんのかもしれへんな。お酒供えてもええんですか。そしたら今度来るときは大好きやった鬼ころしと菓子パン持ってきます。」

公孫樹の第六十二号で書いたお葬式の続編になります。

2月の行事予定



6日(水)	写経	午前10時～ 今月、映画会は中止します。
13日(水)	念仏会	午後7時半～
17日(日)	子ども会 人形劇団「どむならん」 涅槃会 説教師 安井隆同上人	午前10時～12時 「長靴をはいたネコ」 午後1時～4時半
20日(水)	写経 気の教室 講師 高野 葉先生 講師 馬場久美子先生 男性詠唱隊	午前10時～ 午後1時～健康教室・歩き方教室 参加費500円 午後3時～ヒーリング500円 午後7時半～
27日(水)	読経会	午後7時半～
25日(月)	戦没者慰霊	午前11時～
7日・21日(木)	英語教室 講師 三浦邦昭先生	午前10時～ 午後1時半～ 参加費1回1000円
8日・22日(金)	茶道教室 講師 村井宗玲先生	午後7時～子ども茶道教室 午後7時半～大人の茶道教室 子ども無料 大人500円
11日・25日(月)	華道教室 講師 山室千峰先生	午後1時～4時半 山村御流の生け花教室です。 興味のある方は教室開催の日に、見学 に来て下さい。

五重相伝に

参加された方からの手紙②

火、水、木、金、土、日と「南無阿彌陀仏」の世界から日常の生活にもどった月曜日の朝のこと、台所でみそ汁をつくる私のうしろを「南無阿彌陀仏」と二回大きな声を通りすぎました。……その日は私が何か言っと「南無阿彌陀仏」と返してくるので喧嘩にもならず平和な暮らしがはじまりました。私わがままを言っと「五重」に一ヶ月ほど行って来たらどうや」と返します。笑って終わりです。「南無阿彌陀仏」という言葉には人の心を落ち着かせる不思議な力があるのですね。……先日は海外旅行並というかそれ以上のカルチャーショックというか濃密な時間をいただき嬉しかったです。五重にかかわって下さいましたみな様に感謝の気持ちでいっぱいです。

五重の間、少しずつ古いひきだしが開きだし、今までたくさんの方のおかげで今こうして生かされているんだなあとしみじみ思いました。……お約束のBS、フータンのお数珠を一個ずつ声を出して一〇八×三回繰っております。

2019年 2月 ともいきハウスおくやま予定表

Hello! なむちゃん 296
マンガ しきしげきA



浄土宗新聞より

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
3	4	5	6 モーニング	7 モーニング (要予約) ともいきランチ シーフードピラフ (要予約)	8	9
10 ともいきランチ ミンチカツ定食 (要予約)	11	12	13 モーニング	14 モーニング (要予約) ともいきランチ パスタ (要予約)	15	16
17 キサン ランチ (予約優先)	18	19	20 モーニング	21 モーニング (要予約) ともいきランチ 麻婆豆腐 (要予約)	22	23
24 ともいきランチ 五目ご飯、かやくうどん (要予約)	25	26	27 モーニング (要予約)	28 モーニング (要予約) ともいきランチ ハヤシライス (要予約)		

モーニングサービス・・・午前9時～11時
ランチ……………午前11時半～午後3時

※ 施設利用は、予約により
土曜、日曜も利用可能です。

※ともいきランチは必ず前々日までに予約をお願いします。

パソコンカフェ (希望者があれば モーニングの時間)

希望があれば、随時開催します。

今月のキサンランチ・・・

2月17日(日) 11時30分～

予約なしでもどうぞ!!



連絡先 伊勢市小俣町元町 1211 前島格也
☎ 0596 (22) 3726

五重相伝に参加された方からの手紙③

……五重相伝から慌ただしい日々で感謝のお手紙も今やっとペンを取ることができました。

……深いご先祖様からのメッセージ、五重相伝は私にとって道であったと思えました。……教えていただいたお釈迦様の教え、数々の涙の止まらないお話、真っ黒な何も見えない中の光…それを見出しました。……人の心に安心感と魂の振動が伝わり一言の大切さを知る。……自分の思い方、言葉、一瞬一瞬日々変わる。その瞬間瞬間の中で、どう思っているのか。感謝、それが本当の悟りを開くことだと私は思いました。……

2月17日(日)

午前10時 **子ども会**

人形劇「長靴をはいたネコ」

午後1時 **涅槃会**

どうぞ、午前も午後も両方
ご参加ください。

涅槃会は2月11日までに
別紙にて申し込みを
お願いします。



念佛を糧に残りの人生を

奥田 悦生

(「知恩」誌二月号「柳壇」に掲載)



関谷喜与嗣上人が平成十八年まで発行してみえました「一味」誌を紹介します。

故郷のうたごえをきこう

—— 浄土をあこがれる ——

無と有

風の中では 風邪ひかぬ
コタツの中で カゼをひく
温い家の中にいる者ほど 寒がる
雪の中へ飛び出せ



金のある時より
お金が無くなる
金以上の力が出る
お金にたよっていたから
本当の力が出なかったのです
「無」の中に「有」以上の力あり

中野善英上人遺墨版画集「一色一香」二〇頁より

故郷のうたごえを聞こう

故郷のうたをうたおう

故郷の山にむかって 両手をのばそう

故郷の川にむかって 両掌を合そう

故郷はみどりをたたえ 紅葉を染めて

わたしを待っている

大地は冬の寒さに耐えながら地下茎を

のばして あなたを待っている

大地は黙々と風雪を抱きかかえて

春を待っている

「聖」なるものを見失って 雑踏のう

ちに旅するいとし子よ

耳を澄まして 樹林のひびきを聴け

眼をかがやかして 湖の声を聞け

千里寄せる 海の気を嘔え

大きく息を吐いて いその香にしたれ

煙になびく とまやに帰れ

雪や・こんこ あられやこんこ

降っては 降っては

ずんずん つもる

山も 野原も 綿帽子かぶり

枯木残らず 花がさく

「雪」の歌をうたおう

「有」「無」をはなれて

還るべき私の故郷をあこがれ

天地のうたごえに応えよう

(編者)